



(本社)

夢をカタチに。



取締役
藤田 和男さん
(令和6年1月取材)

◇御社の歴史を教えてください

ゼネコン設計部で約10年の経験を積んだ後、昭和60年11月にフジ級建築事務所として田辺市で創業しました。当初は夫婦でのスタートで、個人住宅・建築確認申請業務をメインとしていました。徐々に企業等の設計監理業務や官公庁の事業などを手掛け、平成2年に、株式会社フジ設計として組織変更をし、平成30年1月には本店を和歌山市へ移転するなど業務を広げてきました。現在は、建築における調査・企画・設計・監理業務などの建築設計業務を社員10人で行っています。官公庁関連の仕事が7割、民間企業の仕事が3割となっています。



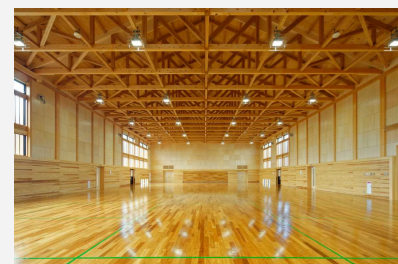
秋葉山公園水泳場

◀主なものに、秋葉山公園水泳場の設計や南紀はまゆう支援学校の設計監理をJVで請け負ったもの、児童養護施設(旭学園)そして全館空調システムの住宅の設計監理の住宅などがあります。

和歌山県立熊野高等学校の講堂は、令和5年度木材利用優良施設等コンクールで優秀賞を受賞しました。



南紀はまゆう支援学校



和歌山県立熊野高等学校



◇「ものづくり」へのこだわりは？

設計にあたって最も重視していることは、施設(建物)の「使いやすさ」です。その場所を「誰が」「どんな目的で」使用するのかを念頭に、基本設計を練り上げていきます。基本的なことかもしれませんが、「使いやすさ」を徹底して追及しています。もう一つは、施設(建物)設計にコストマネジメントの視点を導入しているということです。これは施設(建物)の「価値」(VE)を、果たすべき「機能」と「コスト」との関係で測定・把握しマネジメントすることです。具体的に実現するため、設計業務におけるBIM・3Dプリンターを導入しました。その事により建築設計が可視化され、予算に合わせた顧客との具体的な打ち合わせが可能となりました。そして、ご興味のある方には、建物が存在している間、建物の健康診断を行います。近畿能力開発大学校・東京大学・弊社の共同研究により、建物の要所にセンサーを設置することで大地震時直後の建物(施設)が使用できるか否かの安全性検証ができる体制を構築しています。

◇従業員の人材育成は？

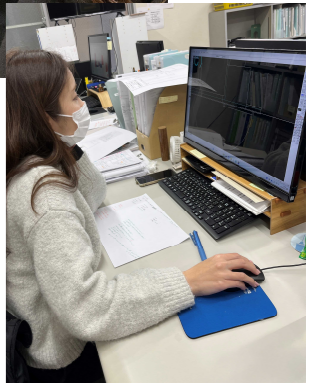
建築設計に携わっていくためには建築士資格が必要です。しかし、建築士資格は、目的ではなく通過点にすぎません。建築士にプラスした資格の取得や従業員の個性に合った専門分野にもチャレンジできるように、スキルアップ研修を行い、スペシャリストとなるように育てていきたいと思っています。

◇ポリテクセンターから採用した感想は？

ポリテクセンターから採用した方は、訓練を通して基本的な技術を身につけてきます。また、社会経験もあり、仕事に就くにあたって、「仕事」に対して、はっきりとした目的意識と情熱を持っています。そのため、安心して仕事を任せることができます。

住環境計画科の修了生が活躍中！

令和4年3月修了 栗栖 彩夏さん(30歳)



◇「今からでも出来るよ」と言われて

前職までずっとパート勤務を続けていたことに不安を感じていて、何か始めたいなと思っていたところハローワークで相談したことがポリテクセンターを知ったきっかけでした。

もともと住宅関係の仕事について興味はあったものの、知識も無いし、「いまさらできない」と思っていたので職業の選択肢として考えてみたことすら無く、最初は漠然と事務職を目指そうかな、と思っていたのですが、職業訓練を紹介された時に「訓練を受ければ未経験の仕事だって今からでも出来るよ」と言われて住環境計画科にチャレンジしてみることにしました。

◇やりたかったら出来る

訓練の半年間を思い返してみると、楽しい思い出ばかりですね。訓練中は特にCADの勉強に力を入れていました。CADもそうですが訓練で教えてもらった手描きの図面についても、今の仕事で活用しています。

私は20代後半から訓練を始めて、「今から入ってできることがあるのかな」と最初は不安でしたが、実際は10代~60代の年齢や境遇が違ったいろんな方が通われていて、クラスの皆さんから刺激を受けながら一緒に学んだり、就職活動できたのは職業訓練ならではの良い環境だったなと思います。「やりたかったら出来る」ので、訓練の受講を迷っている方もあきらめずに頑張ってくださいね。

◇今でも勉強は続けています

訓練期間中に少しでも資格を取っておいた方が良いと考えてカラーコーディネーターの資格を勉強しながら取得しました。

住環境計画科で教えてもらったことは全部学んで良かったと思っていますが、木造に限った内容だったので、仕事では大きな建物や鉄骨など、訓練で触れられなかった部分は仕事を通じて勉強しています。訓練修了後にもCAD検定にも挑戦して合格することができました。今は仕事をしながら大学にも通っています。

◇今の働き方

私は子どもがいるので「18時以降は働けない、残業は出来ない」と言って働かせていただいています。会社自体も出来るだけ残業はしないという方針で、18時になったら帰れますし、土日祝は休みで大型連休もありますので、子育てしながらでも正社員として働きやすい環境です。

現在担当しているお仕事

現在は、公共施設の改修設計や、建物の内外装の色、内装のインテリア家具の色を決める作業を担当しています。内装設計は、クライアント側で決められた什器等を入れ込む必要があるため、一つ一つ寸法を測るだけでなく、可動式の什器(室内で動かすもの)、設置型の什器(動かないもの)を頭に入れつつ考えていくのが難しいところです。



↑CADだけでは書ききれないところは、手描きでイメージを描いている。



←木造で建替え予定の試験場。工事段階で決めないといけない仕上げの色を、栗栖さんが考えている。